

第1部 世帯と世帯員の状況

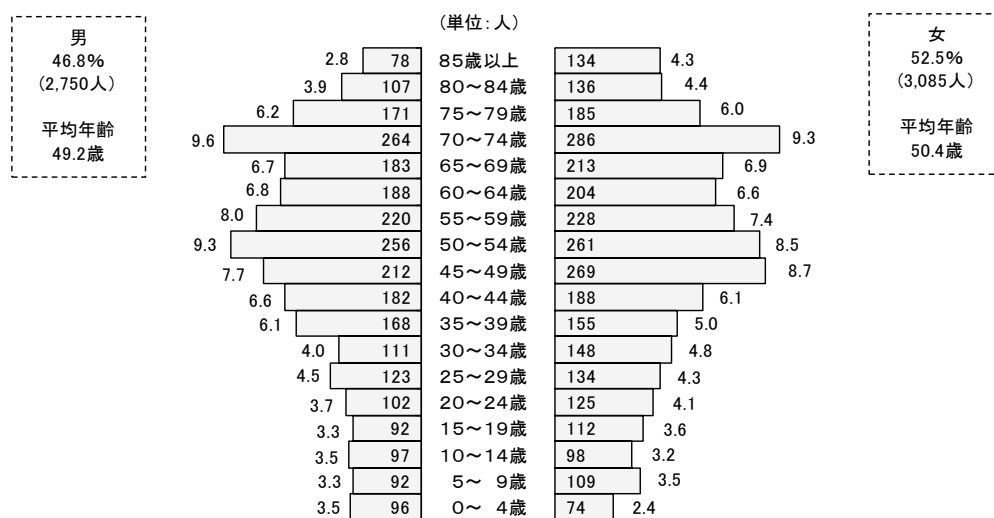
第1章 集計対象者の性・年齢階級及び地域

本章では、集計対象者の基本的属性について述べる。

1 集計対象者の性・年齢階級

集計対象者 5,876 人の世帯員の性別をみると、男性 46.8%、女性 52.5%、平均年齢は男性 49.2 歳、女性は 50.4 歳となっている。(図 I-1-1)

図 I-1-1 性・年齢階級



(注1) 男性 46.8%、女性 52.5%で合計が 100%にならないのは、性別「その他」及び無回答の人がいるため。
 (注2) 男性 2,750 人、女性 3,085 人には、それぞれ年齢無回答の人を含むため、内訳の合計と一致しない。
 (注3) 性別「その他」は、該当者が 6 人のため省略した。

《参考》住民基本台帳による東京都の世帯と人口（令和3年1月1日現在・東京都総務局作成）を基に作成



(注1) 男性 6,805,319 人、女性 7,038,206 人には、それぞれ年齢無回答の人を含むため、内訳の合計と一致しない。

2 地域

集計対象者が属する世帯の居住地は、区部が 69.2%、市町村部が 30.8%である。区部では「区西北部」の割合が 15.2%で最も高く、市町村部では「南多摩」の割合が 9.9%で最も高くなっている。(表 I-1-1)

表 I-1-1 地域

単位(世帯数)

	総 数	区 部	区 中 央 部	区 南 部	区 西 南 部	区 西 部	区 西 北 部	区 東 北 部	区 東 部	市・町・村部	西 多 摩	南 多 摩	北 多 摩 西 部	北 多 摩 南 部	北 多 摩 北 部	島 し よ
総数	100.0 (2,725)	69.2 (1,887)	7.7 (210)	8.1 (221)	10.7 (292)	10.0 (273)	15.2 (415)	8.1 (222)	9.3 (254)	30.8 (838)	2.3 (62)	9.9 (270)	5.8 (157)	7.7 (210)	5.1 (139)	- (-)
該 当 地 区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、 檜原村、奥多摩町	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、 八丈町、青ヶ島村、小笠原村

第2章 世帯の状況

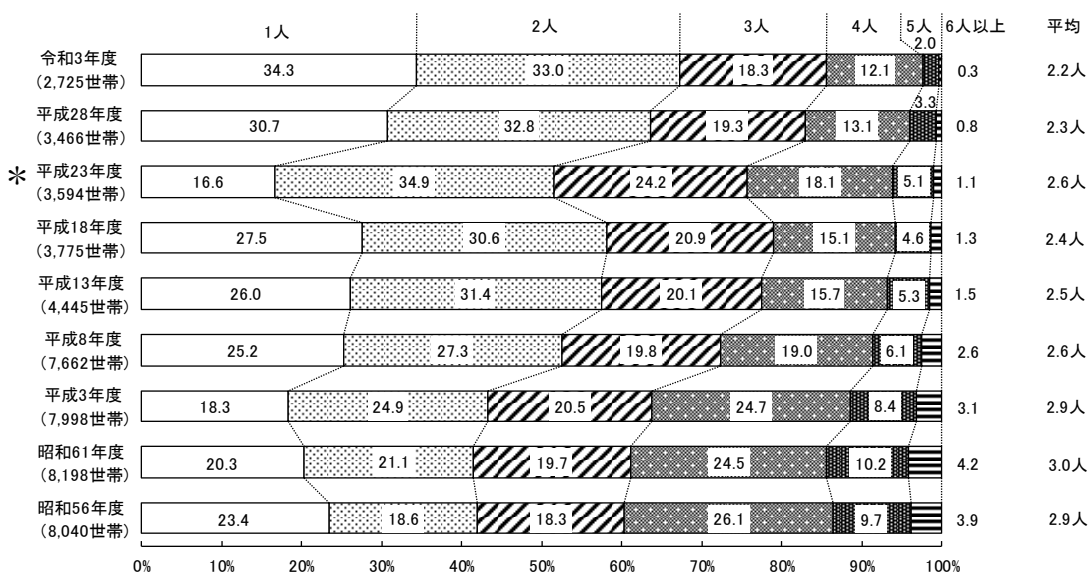
本章では、集計対象 2,725 世帯の状況について述べる。

1 世帯人員・世帯構成

(1) 世帯人員一過去調査との比較

集計対象世帯の平均人員は、2.2 人となっている。世帯人員は「1 人」の割合が 34.3%で最も高くなっている。(図 I-2-1)

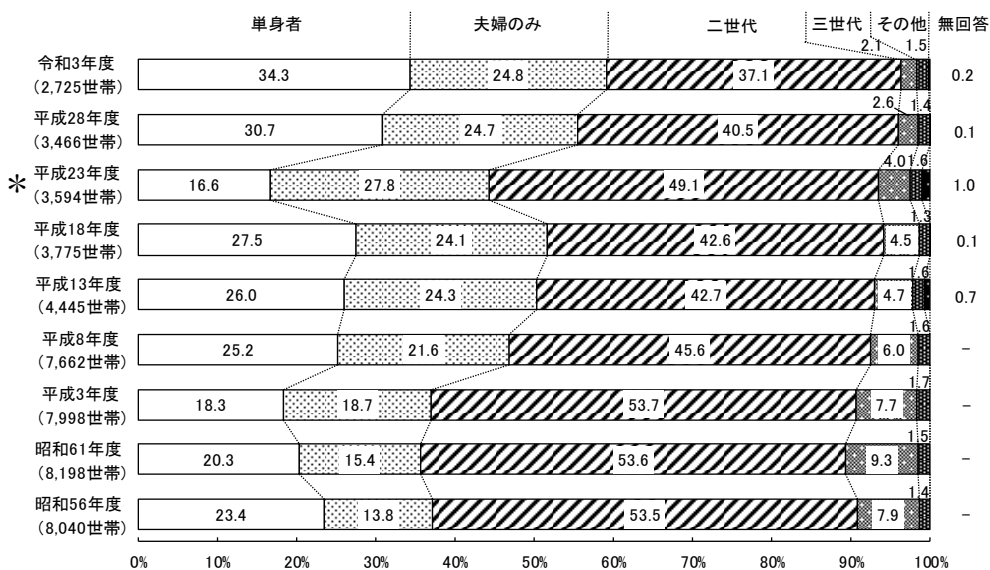
図 I-2-1 世帯人員一過去調査との比較



(2) 世帯構成（世代別）一過去調査との比較

世帯構成（世代別）は、「二世帯」の割合が 37.1%で最も高く、次いで「単身者」が 34.3%となっている。(図 I-2-2)

図 I-2-2 世帯構成（世代別）一過去調査との比較



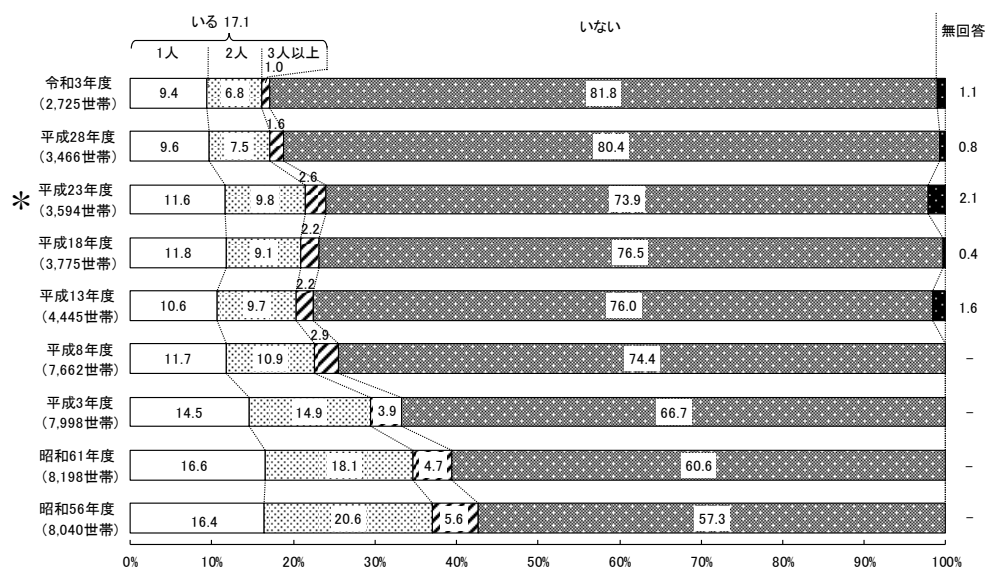
2 子供のいる世帯

(1) 18歳未満の子供の有無－過去調査との比較

18歳未満の子供が「いる」世帯は17.1%、「いない」世帯は81.8%となっている。

18歳未満の子供の人数は、「1人」の割合が9.4%で最も高く、次いで「2人」が6.8%、「3人以上」が1.0%となっており、平成8年度調査以降、子供の人数の傾向は変わっていない。(図I-2-3)

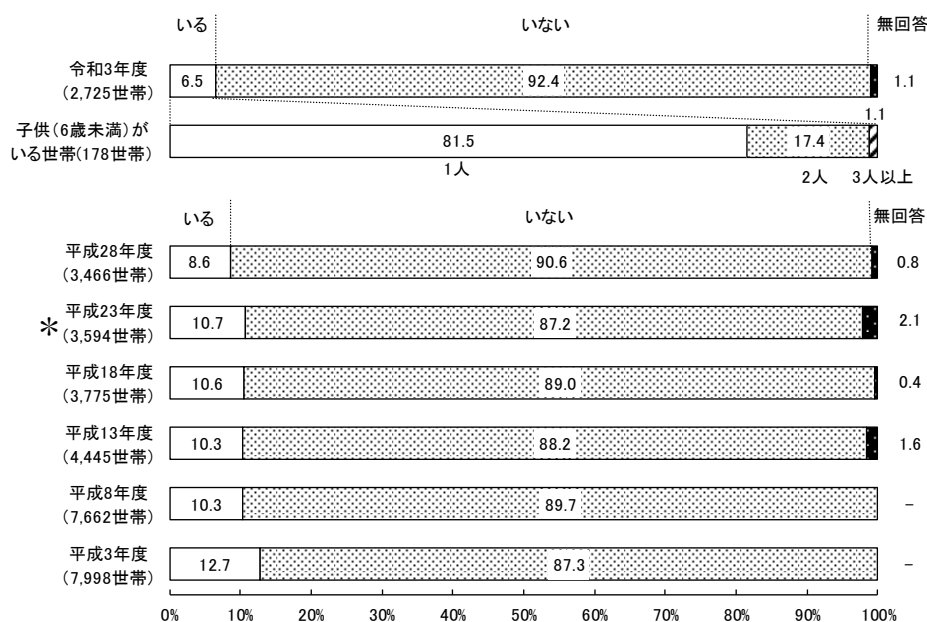
図I-2-3 18歳未満の子供の有無－過去調査との比較



(2) 6歳未満の子供の有無－過去調査との比較

6歳未満の子供が「いる」世帯は、6.5%となっている。そのうち、6歳未満の子供の人数が、「1人」の世帯の割合は、81.5%となっている。(図I-2-4)

図I-2-4 6歳未満の子供の有無－過去調査との比較



3 高齢者のいる世帯

(1) 65 歳以上の高齢者の有無－過去調査との比較、世帯類型

65 歳以上の高齢者が「いる」世帯は 44.0%、「いない」世帯は 54.9%となっている。(図 I-2-5)

世帯類型別にみると、「高齢者のみの世帯」は 27.3%、「高齢者のみでない世帯」は 13.3%となっている。「高齢者のみの世帯」のうち、「ひとり暮らし」の世帯は 13.6%となっている。(図 I-2-6)

図 I-2-5 65 歳以上の高齢者の有無－過去調査との比較

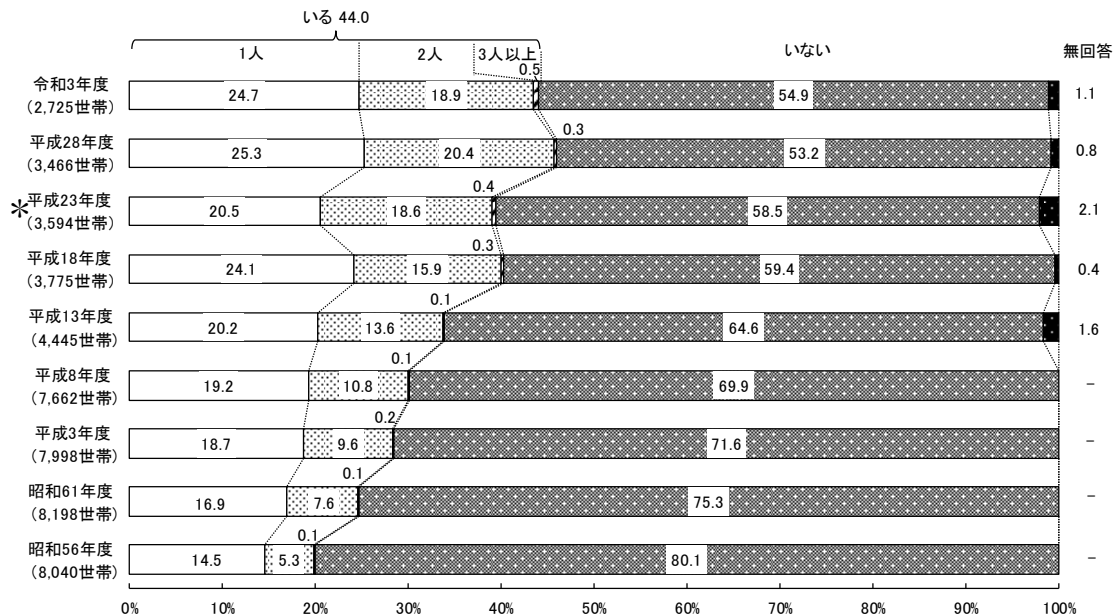
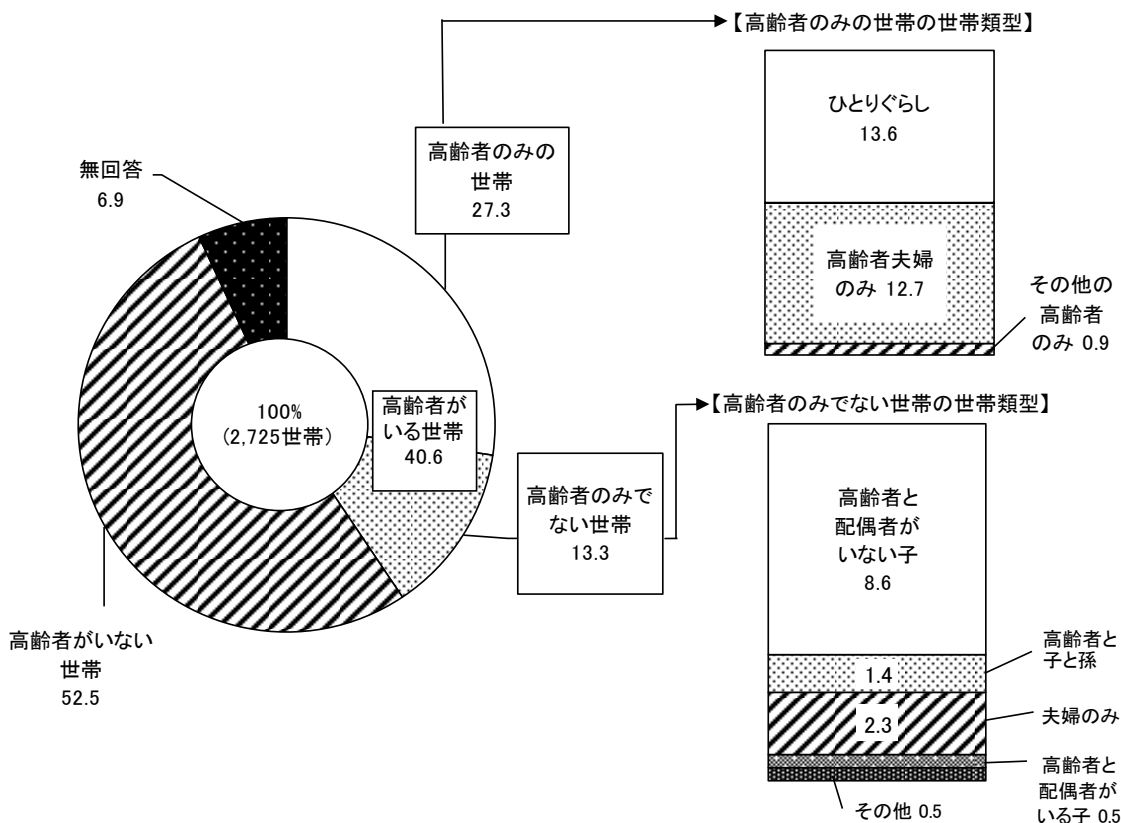


図 I-2-6 65 歳以上の高齢者の有無、世帯類型別



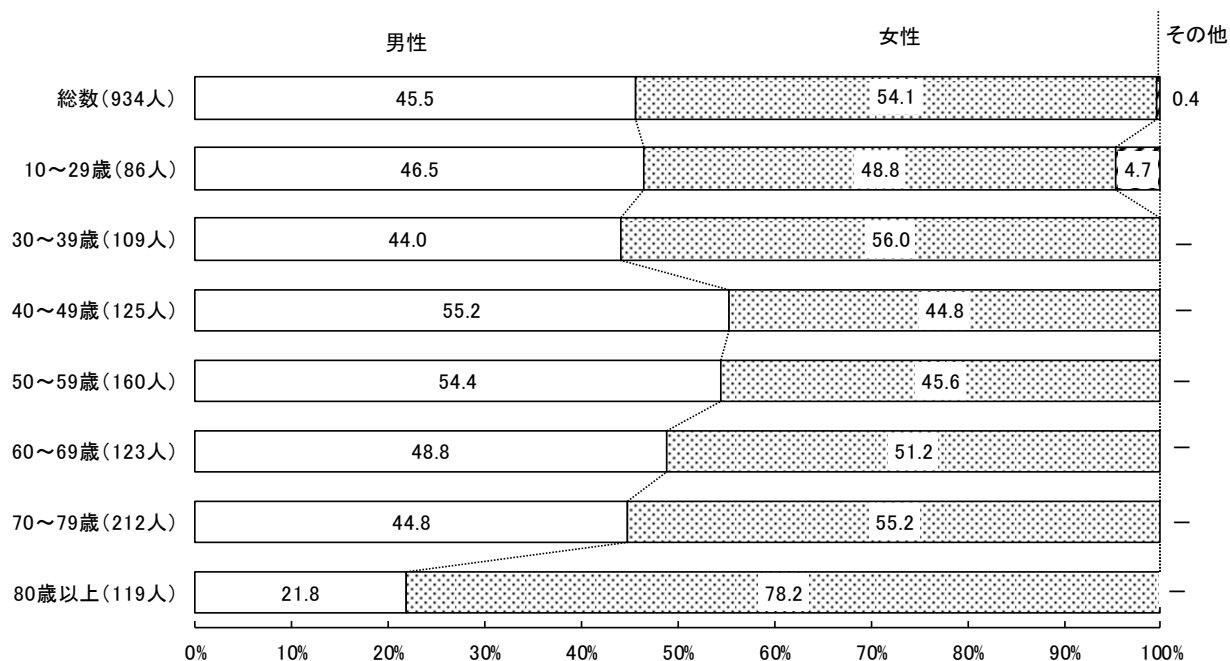
4 単独世帯

(1) 単独世帯一性・年齢階級別

集計対象者 2,725 世帯のうち、単独世帯 934 世帯（人）の状況を性別でみると、男性 45.5%、女性 54.1%、その他 0.4%となっている。

性・年齢階級別にみると、80 歳以上では、男性の割合が 21.8%、女性の割合が 78.2%で、女性が男性の 4 倍弱となっている。（図 I-2-7）

図 I-2-7 単独世帯一性・年齢階級別



5 手帳取得者のいる世帯

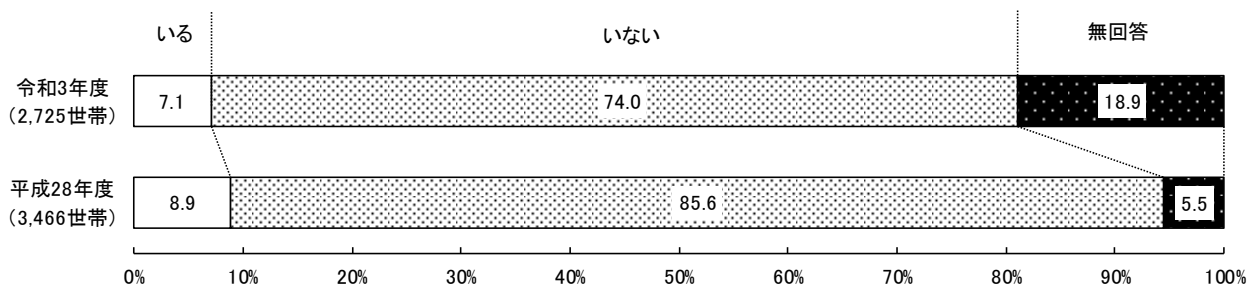
(1) 手帳取得者の有無（身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳）

—平成 28 年度調査との比較

身体障害者手帳、愛の手帳（療養手帳）及び精神障害者保健福祉手帳（のいずれか 1 種類または複数）を取得している人が「いる」世帯は、7.1%となっている。（図 I-2-8）

図 I-2-8 手帳取得者の有無（身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳）

—平成 28 年度調査との比較



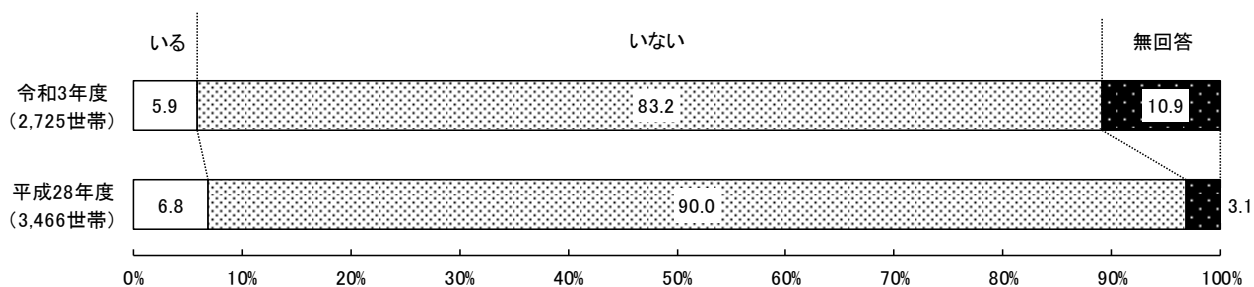
（注）手帳取得者には、「申請中」を含めている。

6 要介護・要支援認定を受けている人のいる世帯

(1) 要介護・要支援認定を受けている人の有無－平成28年度調査との比較

介護保険制度における要介護・要支援認定を受けている人が「いる」世帯は、5.9%となっている。(図 I-2-9)

図 I-2-9 要介護・要支援認定を受けている人の有無－平成28年度調査との比較

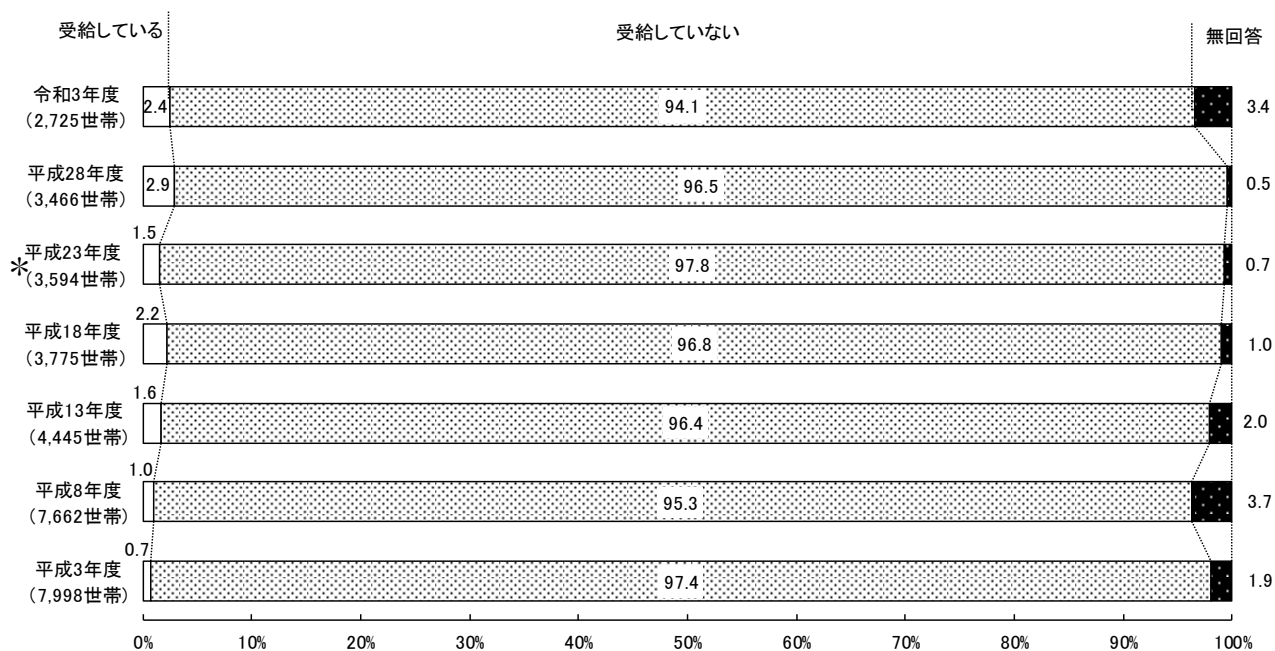


7 生活保護受給世帯

(1) 生活保護受給の有無－過去調査との比較

生活保護を「受給している」世帯は、2.4%となっている。(図 I-2-10)

図 I-2-10 生活保護受給の有無－過去調査との比較



8 年金・恩給を受給している世帯

(1) 年金・恩給受給の有無―世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

「年金・恩給を受給している」世帯は32.7%、「年金・恩給を受給していない」世帯は63.8%となっている。

65歳以上の高齢者がいる世帯を世帯類型別にみると、「年金・恩給を受給している」世帯の割合は、高齢者のみの世帯が75.6%、高齢者がいる世帯が58.3%となっており、高齢者のみの世帯の方が17.3ポイント高くなっている。(表I-2-1)

表I-2-1 年金・恩給受給の有無―世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

		総 数	年 金 ・ 恩 給 を 受 給 し て い る 世 帯	年 金 ・ 恩 給 を 受 給 し て い ない 世 帯	無 回 答
総数		100.0 (2,725)	<u>32.7</u>	<u>63.8</u>	3.4
世帯 類 型 (6 5 歳 以 上 の 高 齢 者 が い る 世 帯) 別	高齢者のみの世帯	100.0 (745)	<u>75.6</u>	20.5	3.9
	ひとりぐらし	100.0 (370)	73.5	21.1	5.4
	高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (347)	76.9	20.5	2.6
	その他の高齢者のみの世帯	100.0 (28)	85.7	14.3	-
	高齢者がいる世帯	100.0 (362)	<u>58.3</u>	39.8	1.9
	夫婦のみの世帯	100.0 (64)	64.1	34.4	1.6
	高齢者と配偶者のいない子の世帯	100.0 (233)	63.1	34.8	2.1
	高齢者と配偶者のある子の世帯	100.0 (13)	46.2	53.8	-
	高齢者と配偶者のない子と孫のいる世帯	100.0 (13)	46.2	46.2	7.7
	高齢者と配偶者のある子と孫のいる世帯	100.0 (25)	20.0	80.0	-
	高齢者がいるその他の世帯	100.0 (14)	42.9	57.1	-
	高齢者がいない世帯	100.0 (1,430)	3.1	93.7	3.2